

3類型	観光資源	番号	8-24-009
地域資源名	九州中央山地国定公園、矢部周辺県立自然公園、通潤橋、清和文楽、日向往還	認定日	平成25年2月4日
地域	山都町	所管省庁	経済産業省・国土交通省

事業名：九州中央山地国定公園(九州脊梁くせきりょう)山地等を活用した“健康と環境と学び”の専門ガイド・インストラクター付き滞在型エコツーリズムプログラムの開発と販路開拓

会社名：有限会社虹の通潤館 所在地：熊本県上益城郡山都町長原192-1
 連絡先：TEL:0967-72-1161 FAX:0967-72-1162 H P:http://www.tsujun-sanso.jp

事業概要(新たな活用の視点)

「通潤山荘」が、九州中央山地国定公園の登山・トレッキングや有機農業体験等のエコツーリズム商品と宿泊をセットにした、今までにない新たな滞在型エコツーリズムプログラム(5つの宿泊プラン)を開発し、参加者に同行・案内・指導する登山ガイドや有機農業体験インストラクター等を自ら養成し、事前学習会の実施などで付加価値を高める。



【九州脊梁山地のブナ原生林のトレッキング】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

「西日本最大級のブナ原生林の通年型トレッキング」「九州脊梁に咲く花や希少植物を鑑賞するトレッキング」「熊本県内最大の有機農業先進地での有機農業体験」「日本一の石橋である通潤橋や清和文楽等のオンリーワンの歴史文化体験」等の、他の地域に勝る九州本島内初の、多彩で独自の滞在型エコツーリズムプログラムである。また、各プラン毎にガイドやインストラクターが、専門的でホスピタリティーを持って同行・案内・指導し、事前学習会を実施する等、他にない“顧客満足度”の高いプログラムである。



【九州脊梁に咲くカタクリの花】

◆市場性

登山・トレッキング人口は1230万人にのぼり、過去最大級の登山ブームが到来している。登山・トレッキングの市場規模は約2900億円と推計され、今後さらに拡大が見込まれている。また、農業体験への参加意向の上昇の中、有機農業体験へのニーズの高まりが期待されている。さらに、知的好奇心を満たす歴史文化観光のニーズも高まっている。



【冬のブナ林スノーハイク】

◆販路

自社ホームページへの「九州脊梁エコツーリズム専門サイト」構築によるダイレクト販売及び山都町観光協会や熊本県観光課等とのホームページのリンクによるPR。環境志向の高い企業団体等の視察研修旅行の需要開拓。企業等の健保組合や福利厚生専門誌とタイアップしたPRと販売。登山・トレッキング用品専門メーカーとタイアップしたPRと販売。登山ツアーを企画実施する旅行会社での商品化。外国人観光客(特に韓国人)への販売。等を中心に販路開拓する。

地域資源における関係事業者との連携

地元の着地型エコツーリズム専門旅行社のECO九州ツーリスト、山都町、山都町観光協会、山都町商工会、JA上益城、リバースポーツ事業者、登山用品専門メーカー、熊本県経済観光交流局、熊本県観光連盟等の観光関連事業者・機関との連携に加えて、有機栽培農家、有機農業コンサルタント等の山都町の農業事業者との連携も図り、地域での波及性の高い事業計画を推進する。